

みえ森と緑の県民税市町交付金事業

20世紀映像の百科事典

エンサイクロペディア・シネマトグラフィカ上映会



「木」と「草」が支える暮らし



↑「エンサイクロペディア・シネマトグラフィカ」より

「安くて便利」だと大量生産、使い捨てを続けてきたプラスチックの後始末が、実はとてつもなくやっかいだということに、ようやく気がついた私たち。かつては「木」や「草」を巧みに使ってきた暮らしがありました。そこには自然素材に対する知恵と工夫、イキイキとした身体の動き、美しさがありました。その中には私たちの未来に必要なヒントがあるかもしれません。80年近く前の記録映像と一緒に見ながら語り合いましょう。映像を見ながら、実際に「やってみる」試みもできればと思います。

(下中菜穂さんからのメッセージ)



日時

令和7年3月30日(日)

午後2時~3時30分

講師

下中菜穂さん

対象

小学生以上 どなたでも

申込

申込先着順30名(電話可)

場所

紀宝はぐくみの森

2階活性化ホール

エンサイクロペディア・シネマトグラフィカ=ECフィルムとは？

1952年、ドイツ・国立科学映画研究所ではじまった映像の百科事典計画。民族学、生物学、技術科学の3つのジャンルからなり、数多くの研究者・カメラマンが世界各地に赴き、現在は失われた暮らしの技法や儀礼などの貴重な記録を含む、3000タイトル強の映像アーカイブを制作しました。現在約500タイトルがデジタル化され、日本国内向けに貸し出されています。

<お申し込み・お問い合わせ先>

よむよむ

紀宝はぐくみの森 紀宝町立図書館 TEL 0735-32-4646

<裏面もあります。どうぞご覧ください。>

「もんきり」で春の吊るし飾りを作ろう！



紙を折りたたんで型紙のとおりに切る。そっと開くと手の中に美しい日本の形が舞い降ります。これが、江戸時代にはじまった「もんきり」という切り紙遊びです。美しく楽しい「もんきり」とおして、日本の伝統的な「かたち」に親しみ、豊かな自然と文化を感じてみませんか？

【持ち物】ハサミ、カッター、眼鏡(必要な方)
【材料費】¥500

令和7年3月30日(日)

【日時】 午前10時～12時

【講師】 下中菜穂さん(サポートみずのかずこさん)

【対象】 小学生から大人まで(小学3年以下保護者同伴)

【申込】 申込先着順・30名(図書館までお電話どうぞ)

【場所】 紀宝はぐくみの森2階 活性化ホール



下中菜穂さんプロフィール(しもなか なぼ/造形作家 もんきり研究家)

江戸時代の切り紙「紋切りあそび」を通して「かたち」に込められた祖先の暮らしや文化、自然観などを紹介。国内外で切り紙の文化をフィールドワーク。文様を暮らしの中で使い、楽しむ生活文化を現代によみがえらせるべく活動中。著書に『こども文様ずかん』(平凡社)など多数。映像の百科事典「エンサイクロペディア・シネマトグラフィカ」の活用チームとして、アーカイブ映像の実験的な上映会やワークショップを展開。どちらの活動でも、歩いて、出会って、観て、聞いて、感じて、やってみる。手や身体を通して、「過去からの贈り物」を受け取り、手渡して行くことがモットー。

みえ森と緑の県民税

森林には、きれいな水を貯える機能や地球温暖化の防止、県土の保全、癒しや健康増進など、私たちが健康で快適な生活を送るために欠かすことのできない大切な働きがあります。しかし、山村地域の過疎化や林業の不振などにより、手入れが不足した荒廃森林が増えています。異常気象が増加していることも考え合わせると、自然災害の発生リスクが高まっていると考えられます。そこで、県では、「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」を進めるため、「みえ森と緑の県民税」を平成26年4月1日から導入しました。県と市町が、「2つの基本方針と5つの対策」に沿って、「みえ森と緑の県民税」を活用した取組を行います。三重県公式ウェブサイト/三重の森林づくり HP より(一部抜粋)